



# 二〇三八年 南海トラフの巨大地震

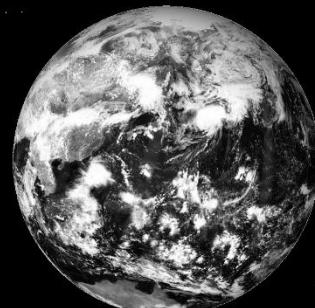
—その時 地震火山予報士は…？—

原案 尾池和夫

漫画 吉元愛紀子

二〇一七年

地球



2041年

巨大な南海  
地震から三年

安全宣言  
されました

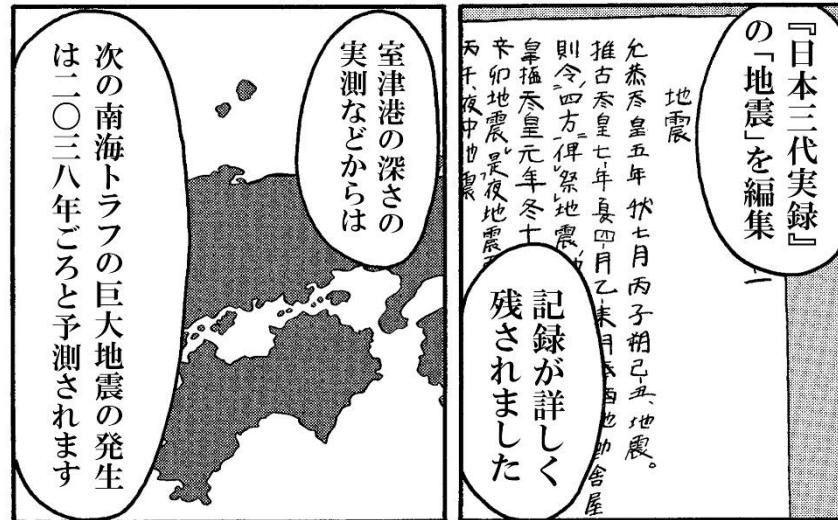
しつかり  
備えましょう

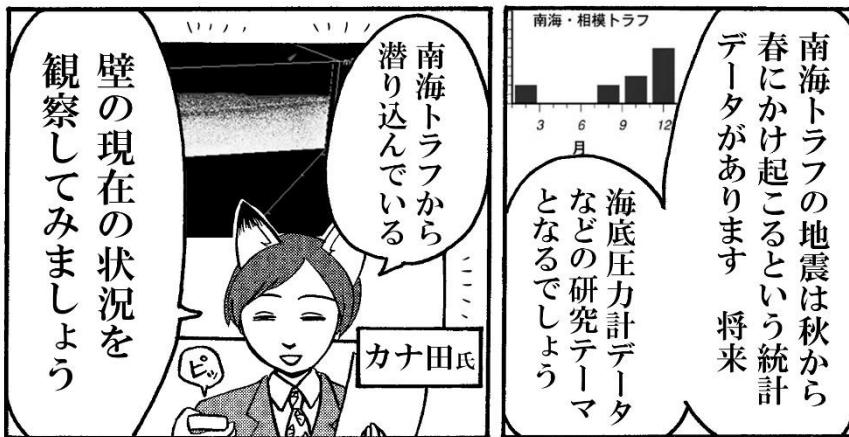
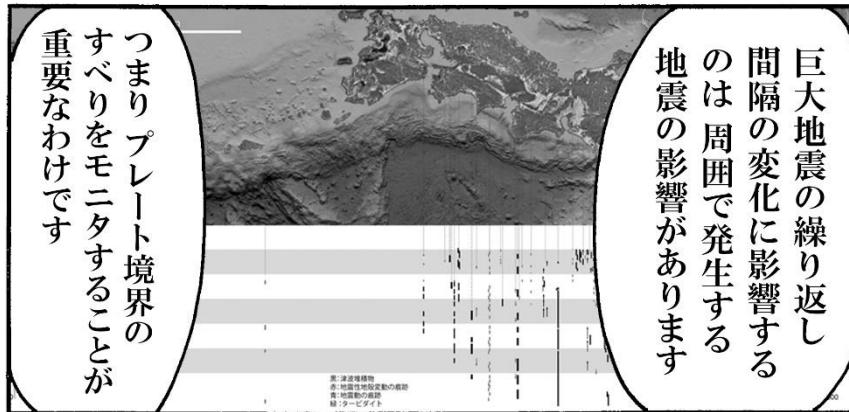
しかし二〇四四～四五年の  
間に首都圏での地震活動が  
活性化することが  
予測されます



♪









2022年

私たちは科学の  
進歩を観測技術  
コンピューター技術  
を駆使して  
最善を尽くす  
ことを想定します

そして

次の巨大地震である  
二〇三八年の  
南海トラフ地震では

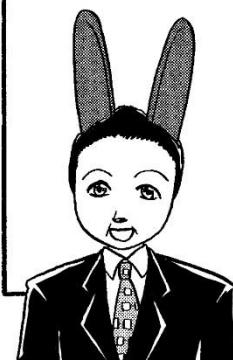
死者の  
実現を目指し  
ましょう

アナウンサー  
今城和久      アナウンサー  
大成安代

今年二〇二二年  
地震火山庁の  
設置にともない  
の制度が発足

ご覧いただいたのは四年前開催  
されたシンポジウムの映像です  
シンポジウムでは地震火山庁の  
設置と地震火山予報士の  
制度化が必要という提言を  
決議し政府に提出しました

地震火山予報士による  
週間地象情報 西日本の  
地下に関する一週間の  
解説コーナーができました





2032年

和歌山県で紀ノ川沿い  
を震源とするM6の  
地震が発生しました

県は的確に  
対応して  
います

防災センターが機能して  
職員もJAMSTEC  
で研修していたんです

では南海トラフの  
活断層帯について

松井さん  
気を付けて  
ください

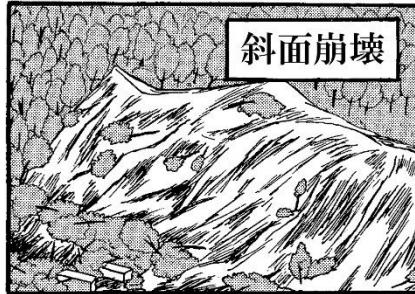
M7クラスの地震が  
発生する可能性が  
あります

警戒を続けて  
ください



2038年





2041年

南海トラフの  
巨大地震から  
三年

安全宣言  
されました

しかし二〇四四、  
二〇四五年の間に首都圏  
での地震活動が活性化する  
ことが予測されます

しつかり  
備えましょう

もし地球に  
意志があつて

大量絶滅という  
現象が繰り返し  
ありましたね

地球の歴史の  
中では生物の

迷惑な人類が住めない地球に  
変化しようとしているのか？

近年の温暖化も地球  
にとって迷惑だと  
自分を守る機能を  
発揮するかもしれない

自分の維持に妨げとなる  
振る舞いの生物を絶滅させる

